

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 3月 13日

事業所名 社会福祉法人鶴林福祉会つむぎの里

保護者等数(児童数) 16 回収数 16 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見をふまえた対応
環境 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	0	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	0	0		
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	0	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	7	1	・分からない。・希望していない。・特別支援学校の小学部では交流があり、放デイの時間帯は短いこともあるので、交流はしなくて良いと思う。又、思春期に入ると交流に苦手意識をもっているようなので必要ない。	・特別支援学校において交流活動が行われており、また、集団が苦手なお子さんもいるので、地域に向けたイベントで交流を図っている。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	0	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	4	0	・分からない。・自分が保護者会へ参加出来ていないため。・保護者会が平日にあり、仕事があるため参加しにくい。	・引き続き保護者会等を通して保護者の方同士の交流や連携がとれるようにしていく。・保護者のご都合も配慮しながら、早目に日程をお知らせしていく。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情力があつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	16	0	0	・苦情がないのでされている。	・定期的に発行している通信や、掲示板等を利用して、引き続きお知らせしていく。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	0	0		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	15	1	0		
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	1	0	・最初に説明された。・分からない。	・定期的に発行している通信や、掲示板等を利用して、引き続きお知らせしていく。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	3	0	・分からない	・次年度は毎月防災訓練を実施するよう計画しており、特に自然災害(水害、地震等)に対する対策を強化していく。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16	0	0	・すごく楽しみにしている。	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	16	0	0	・満足している。	

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。